

# ウエルハーネスだより

198号

## 理事長からの言葉



上尾市向山1-14-7  
社会福祉法人 竹柿会  
TEL: 048-782-0575  
FAX: 048-782-0590  
令和4年11月23日発行

サッカーのワールドカップが始まりました。初っ端からアルゼンチンがサウジアラビアに負けるという大番狂わせがありました。今晚は日本代表がドイツと戦います（11月23日に書いています）。もしかしたらという期待を抱かせてくれます。ドイツ代表というと私が初めてワールドカップを見た時のベッケンバウアーやミュラーの印象が未だ忘れられません。その当時はまさか日本がワールドカップに出てドイツと戦うなんて夢にも思いませんでした。

さて、先月号でお話した介護報酬改定の方向性の現在の状況をお知らせします。おさらいすると財務省の要求で以下の5点を検討するということでしたよね。

- ① 自己負担は2割を標準とする
- ② 要介護1・2の訪問介護、通所介護を地域支援・総合事業に移す
- ③ ケアプラン作成を有料化する
- ④ 福祉用具の一部をレンタルから買い取りにする
- ⑤ 施設にAIやICTを導入して、職員配置基準を3対1から4対1にする

現在、関係諸団体から大幅な反対意見が寄せられ、財務省もとりあえず2024年度の改定では譲歩せざるを得ないようです。まず、④は断念したようです。また、⑤はそもそも様子見で出しているのどこまで本気なのかわからなかったのですが、一部有料老人ホームでの実施ということになるのではと思います。損保ジャパンを中心とした一部有料老人ホームが強力に配置基準の見直しを求めているので。

次に、②は要介護1・2の訪問介護、通所介護は現状のまま。ただし、訪問介護のうち、生活援助は地域支援・総合事業にということで決着がつきそうです。これも軽度者としたことで、関係諸団体から要介護1・2は軽度者では無いという猛反発を受け、介護と直接関係のない生活援助の部分を介護保険から外すという所を落としどころにしたようです。

③はまだわかりません。財務省は有料化すれば利用者や家族がケアプランに関

心を持つようになり、ケアプランがより良いものになるといった不思議な理屈を持ち出しました。現在でも自分のケアプランに関心のないご利用者やご家族はいないと思うのですが。さらに、施設入所者のケアプランは施設の介護報酬に含まれており有料化している。在宅だけ無料というのはおかしいと言いました。この財務省の理屈は初めて聞きました。介護保険制度が始まる時、施設のケアプランは今までも生活相談員が作ってきたのだから、今後も報酬は出さないという説明を聞いたと思うのですが。ただ、ケアプランの有料化については厚労省が乗り気ではないので、何とか頑張ってもらいたいと思います。

問題は①です。とりあえず2割負担の標準化は今回は見送るようですが、2割負担の方の拡大は行うようです。現在、介護保険では年収280万以上となっている所得基準を医療保険並みの200万円以上にするのではと思います。これによって、2割負担の方の割合を25%にまで増やしたいようです。これを覆すのは難しいかと思います。あとは緩和措置を期待するのが現実的かなと思います。

財務省が見直したといっても。あくまでも2024年の改定ではということですよ。2027年の改定ではどうなっているかはわかりません。皆様、ぜひ関心を持ってください。



## 10～11月の行事

11/5・12に職員・ご利用者様のインフルエンザ予防接種を行いました。

特養では、お茶会や誕生日会をユニット毎に開きました。

デイでは、ご利用者様に仮装して頂き、ハロウィンパーティーを行いました。また、フェルトを使ってクリスマスツリーの置物を作りました。

## 11～12月の予定

特養では、誕生日会やレクを計画しています。また、クリスマス会をユニット毎に考えています。

デイでは、季節の水彩画や毛糸アートを考えています。12/23・24にクリスマス会を行います。また、来年の干支(兔)の壁画作りや新年の飾り作りを行います。

## お知らせ

- ・特養とショートは、12/31～1/3まで面会を中止させていただきます。ご了承下さい。
- ・デイサービスは、12/31～1/3までお休みさせていただきます。

特養 お茶会



デイ  
ストラックアウト



デイ  
ハロウィン仮装



デイ  
クリスマス制作



特養  
誕生日会



デイ 栗落としゲーム

